さくらやま便り

No.316 号　2021 年（令和 3 年）1 月 15 日

緊急事態宣言下で想う

２０２１年の元旦は、本当に気持ちよく晴れ渡り、冷たく澄んだ空気は大気中の塵を一掃したかのようにくっきりと富士山を浮かび上がらせ、新型コロナウイルス感染症の脅威に翻弄されている現実が、どこか違う世界の出来事のように思えるほどでした。

例年とは違う「自粛」を余儀なくされた今年のお正月。平時であれば多くの人で賑わう神社やイベント会場も、今年は人の出が少なくて、人々が感染の拡大に気を遣ったようです。

そのような中で今月７日、東京を中心に１都３県に緊急事態宣言が発出されました。首都圏の感染状況は目を覆いたくなるほどです。一方、地方に目を転じても状況は変わりません。感染者の受け入れ問題を含む医療機関の切迫した現実は、国民の命に直結し、わたしたちの生活は否応なしにこの問題に引きずり込まれています。行政からは、新型コロナウイルスの感染が爆発的に拡大している現状では、その懸念が拭い去れないとして、シャローム桜山においても更なる安全対策の徹底を求められています。これについては引き続き状況を見ながら判断をさせて頂きたいと思います。

以前に読んだ本に次のような意味のことが書かれていました。「苦難や困難な出来事に直面するとき、わたしはその壁に向かって意味を問う。しかし、簡単にその答えを得ることはできない。それでも諦めずに問い続けていると、やがてその壁に小さな穴が開いていることに気づいた。恐る恐るその穴を覗いてみると、穴の向こうには永遠に広がる世界があった。わたしはその永遠を“愛”とよんだ」（灰谷健次郎）。

事、コロナ禍に限って言えば、わたしの経験からも、現実の受け止め方次第では、いま感じている不安感も薄れていくのではないかと思っております。　その上で、灰谷健次郎さんが「愛」と称した「永遠」を、ここではあえて「希望」とよび、この「希望」を持つことがどれだけ生活に潤いを与えてくれるかを信じたいのです。人間は未来に対して希望を持つことができる存在です。折角その能力が備わっているのですから、いまの困難な状況を強く生きるためにも、その能力を活用してみたいものです。

結びに、わたしの好きな言葉をご紹介します。

「神はまた人の心に永遠を思う思いを授けられた」（聖書）

新しい一年が、皆さまにとって幸多き年となりますよう、心から祈念致します。

シャローム桜山

施設長　村本英邦

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330

松　謡

ともかくも恙なきこと晦日そば
寺の屋根白く浮かびし初光
遥かなる富士凛凛と初御空
寒雀古木に群れて零れけり
街音の届かぬ里や霜深し

大畑繁雄

栗色の
小さな頭が見えてるよ
チュンチュン　スズメ
可愛いスズメ

付加の一言（ひとこと）

金元知子

一つの動作が終える度に神と先祖と守護霊に感謝した後に一言自分の本音を付け加える。例えば食事のあと感謝の祈りの後に

「ああおいしかった」。

入浴のあと感謝の祈りのあとに

「ああ気持ちよかった」

等である。その時は必ずプラスの考え方にする。（グチっぽいことは言わない!!）

付加の一言の小さな積み重ねが今も「要介４」の私を支えている。

お知らせコーナー

●保清に関する留意点

①マスクの着用をおねがいします。
②帰宅時の手洗いの徹底をお願いします。
③他人との接触が見込まれるような外出は可能な限りお控えください。

※散歩等、他者との接触の可能性が低い外出に付きましては、気分転換や健康の観点からも続け下さって結構です。その際も、マスクの着用、帰宅時の手洗いは継続して下さいますようお願いします。

●横浜市からの無償使い捨てマスクについて

１箱５０枚入りの在庫が多数有ります。手元にマスクが不足の方は事務所まで受け取りにいらして下さい。引き続き行政に要請いたしますが在庫がなくなり次第、無償配布は終了します。

●特養併設の理美容室について

緊急事態宣言中は第２第４水曜日のビューティーヘルパーのご利用は中止となります。

●上前チャプレンより

シャロームでの土曜礼拝も当面の間、中止することに致しました。

●有償サービスのご案内

居室内のカーテン洗い・窓ふきを職員が有償サービスにて代行します。

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330

お知らせコーナー

１月生まれの皆様　おめでとうございます！

１日	佐々木 亨　様	１８日	石井 政江　様
１日	前畑 正子　様	１９日	小尾 照　様
３日	滝口 玲子　様	２３日	大畑 周　様
４日	瀬尾 とよ子　様	２５日	前畑 ハツ子　様
５日	神田 満子　様	２７日	髙松 伊佐子　様

新入居者様

自念 喜代子 様
311 号室に入居されました。
よろしくお願い致します

さくらやま文芸

ハングル雑感

齊藤勇夫

昭和19年、学徒勤労動員中「朝鮮民謡アリラン」を徴用工から教わった経験が、私のハングル（韓国語）との関わりの原点となった。

ハングル発音の特徴を考え、又は日本語を習い始めた韓国人の発音を聴く時、単語の頭部は絶対濁らないが、中部、語尾は殆どが濁ることに気付く。目本語の語尾「あ」は「お」又は「え」に替わることが多い。母音は10ヶもある点、日本人が発音に最も苦労する壁である。金さんは言えるが銀さんは発音出来ない。「マッカーサー」は「メガド」となり、「マクドナルドハンバーガー」は「メッドノルドヘンボーゴー」と聞こえる。日本語の「ツ」の発音は元来なく、言えない。「チュ」又は「ス」と発音する。築地は「チュキジ」になり、「黄色いシャツ」は「黄色いシャス」になる。「月々に月見る月は多けれど…」の発音を韓国人に強制して嫌われたことがある。

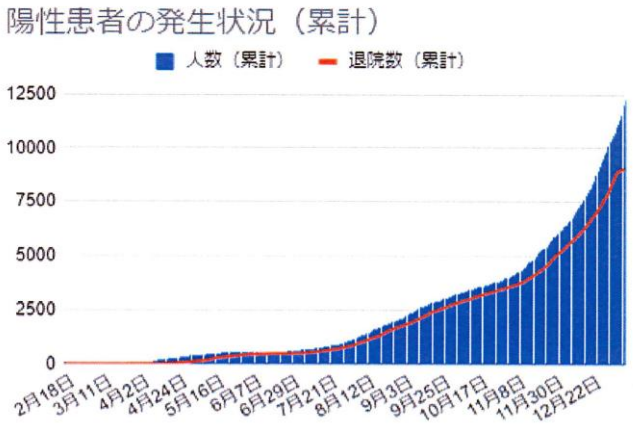
日本語化したハングルは数多い。関西では「馬鹿」の代わりに「アホ」と言うが、ハングルの「九つ」（アホッ）が語源。一つ足りないの意味を含む。「足」は元来「アシ」と「ソク」のみ。「タリ」はハングル読み。動作開始時の掛け声「セーノッ」はハングルの「三つ四つ」（セーネッ）が語源。祭りの掛け声「ワッショイ・ワッショイ」は（神様が）来た・来た（ワッセッ・ワッセッ）から。「喰ちゃ寝・喰ちゃ寝」は「モッコチャッコ・モッコチャッコ」と言う。目本語よりハングルの方が音が締麗に聴こえる。日本人が良く使う「ちょっと待って！」の発音は、非常に卑猥な意味があり、女性の前で言ってはいけない。日本語の音読み漢字は、ハングルとほぼ同じ。「感謝」は「カムサ」と、「高速道路」は「コソクトロ」と発音する。「腹ペコ」もハングルから。「腹」は「ペ」。「減った」は「コッタ」である。「勉強」はハングルでは「工夫（コンブウ）」と言い、強制の意味を含む日本語に対しハングルでは自ら考え企画する意図を感じる。「歳くった人」は「ナイモクタサラム」（歳を食べた人）から来たと思う。

ハングルとの関連を考える時、言語に限らず多くの文明文化が中国から朝鮮半島を経て日本に移入して来た歴史が明らかに判る。然しその恩義を忘れ僅か一世紀前、朝鮮半島を植民地化し、満州侵略に暴走した恥辱の歴史を顧みる時、忸怩たる想いを禁じ得ない。過去の真実を鮮明に記憶に留め、東アジアとの永遠の友好を築いて行きたいと希う。

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330

横浜市内の陽性患者の発生状

1月9日時点　陽性患者数　461／12035人［日別／累計］



【ケアハウス内において感染が疑われる方が発生した場合について】

個室隔離等の対応を行い、協力医療機関や地域で身近な医療機関、受診・相談センター等に電話連絡し、指示を受けます。

ケアハウス内での情報共有を行うとともに、横浜市への報告を行います。また、入居者様のご家族等に報告を行います。（行政への速やかな報告により、必要に応じて、緊急的な衛生用品の支援、サービス継続支援につながります。）

●感染者が発生した場合

旭区の保健所の指示に従い、入居者の濃厚接触者の特定に協力するとともに、ケアハウスの感染拡大の防止のため、ゾーニングをします。これは清潔な区域とウイルスによって汚染されている区域を区分けすることで、感染拡大防止のために重要です。感染者は汚染区域でのみ生活し、職員は極力清潔区域内で活動し、汚染区域に入る際は、必要な個人防護具を着用し、消毒・清掃を実施します。

●陽性者の施設内療養について

基本的に高齢者・基礎疾患者は入院ですが、神奈川県内の感染者の増加や県内の病床のひっ迫に伴い入院基準が変更されたことから、陽性患者の病状に応じて施設内で療養する状況が発生しています。

●退院した入居者の受入れについて

退院基準を満たし退院をした方について、新型コロナウイルス感染症の疑いがあるとしてケアハウスに戻ることを断ることは、受入を拒否する正当な理由に該当せず、感染拡大に伴う病床逼迫を防ぐため、適切に退院受入れ対応をします。

※新型コロナウイルス感染症以外の理由により入院していた方が退院した場合にも、同様に退院後10日間の居室静養をして頂きます。

●相手の立場を理解し、思いやる行動を

新型コロナウイルス感染症は、誰にでも感染しうる病気です。目には見えないウイルスに不安や恐れを感じることもあるでしょうが、私たち一人ひとりがお互いを思いやるこころを持ち、互いを支えあって生活することが大切です。

立ち向かうべき相手はウイルスであって人ではありません。

それぞれの立場で今できることを行っていきましょう！

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330